



## 関口会長の後任人事選任にあたって

相談役 辻田満

2023 年に入って関口氏は体調を壊して入退院を繰り返しておりましたが 2023 年 11 月関口氏から会長職を辞して治療に専念したいとのことで休会届が出されてしまいました。会長職を空席にしておくことはできないので規約第 9 条に則り青柳副会長が次の新会長が選任されるまで会長職を務めて頂くこととなりました。新会長は 2024 年 4 月の総会で選任されることとなります。



今回と同じく丁度 20 年前の 2004 年に当時の三田会長が病となり辞任し新会長を総会で選ばなくてはならなかった経緯があります。総会の席上で私に再び会長をお願いしてはとの声もありましたが私は「安易に私が会長として再登板しても越谷 SDC の人材は育っていきません。ここは新しい人材を会員の皆さんで選び育てていって下さい。私も会長の職務が果たせるようにしっかりと補佐を致します。」と強く主張し、新任の会長として関口正夫氏が満場一致で選任されました。当時、関口氏は 48 歳で当クラブの初心者講習会 6 期生の卒業生で会員歴は僅か 9 年目でした。それから 20 年間に亘り関口氏は見事に越谷 SDC の会長職を務めて頂きました。

今回も総会の席上で 20 年前と同様に私に会長の再登板の声が出されるかもしれませんが、越谷 SDC の活動が将来とも継続して行く為には新しい人材育成に会を挙げて取り組んで参りましょう。そして、皆さんの総意で選んだ新会長をしっかりと皆さんで協力して支えて参りましょう。また、選ばれた新会長も選ばれた以上は会員の期待に応じて頑張りたいと願っております。越谷 SDC には優れた資質をお持ちの人材が多数おります。必ずや 2024 年 4 月の総会で第 5 代会長として新会長が誕生することを確信しております。

結びに関口氏の 1 日も早いご回復と復帰を会員一同、心より祈念しております。

### 66 号の主な内容

1. 関口会長の後任人事選任にあたって
  2. 行 事
    - ・ 32 期生初心者講習会卒業式(8/30)
    - ・ クリスマス合同例会(12/16)
  3. 普及サポーター育成講座と実践例
  4. S 協主催や各種パーティーに参加して
  5. 各部の紹介コーナー
  6. 第 9 回連載コラム (第 2 話)
  7. 編集後記
- 裏表紙 2024 年初心者講習会へのお誘い

## 2. 行 事

### 2-1. 32期生初心者講習会卒業式

#### 2-1-1. 初心者講習会を卒業して

32期生 細瀬 和良

2回目の卒業式、思ってももいなかった出来事である。自分の年も考えず・・・でも心地よい達成感なのだろうか？ そんな自分に気付かされた。世の中の移り変わりが早く、若い世代に追いついて行くのがやっとなのである。こんな流れの中で一度立ち止まって見直すのも大切なのだろう。今回の経験を経て新たな発見に出会えることに期待している。人生の折り返し点と思えば幸せを感じる。この卒業式が、これから始まる出発点と考えたい。利害関係の無い共通の趣味を持つ沢山の方々と接して行けることに幸せを感じる。



人生の道先案内、よろしくお願いします。

#### 2-1-2. 初心者講習会を卒業して

32期生 島村次男

去る8月31日に初心者講習会の卒業式がありました。その中で自分も32期の1人として卒業することができました。ビギナーサポーター・諸先輩の方々にお世話になりました。今、改めて振り返ってみると32期生が1人でも脱落しないように、陰ひなたに気を使って頂いての卒業だったと思いました。例えて言えば、8月31日迄はお客様から越谷ハッピーハートの会員の一人として、自覚を持ち考えて行動することを期待されていると思いますので、諸先輩の方々を手本に努力していきたいと思います。



そして、スクエアダンスを通して楽しい時間を過ごしたいと思っています。

#### 2-1-3. 初心者講習会を卒業して

32期生 三澤 恵

先輩方には暑い中、私達の為に例会より1時間早く来て下さり、指導して頂き、大変お世話になりました。初心者講習会を卒業したと言っても、まだまだ身に付いていないのが現状です。

これから先、覚えていけるのかが、とても不安です。よろしくお願いします。



## 2-2. クリスマス合同例会

クリスマスパーティーに参加して

24期生 岡田 京子

新型コロナウイルスが 5 類に移行して初めて合同でのクリスマスパーティーです。暑かった夏、秋から一気に今シーズン一番の寒波で寒い日でしたが、70名以上の参加でした。金子ジュニアさんが久々に来てくださり、楽しいクリスマス会になりました。会員さん銘々がコスチュームに工夫して飾り付けて、とても可愛く思いました。私も三姉妹で色違いのお揃いコーデにしてみました。ミーティングで自身や家族が健康でいることが大切と言うお話がありました。



私も健康に気をつけて、これからも頑張りたいと思います。

楽しいクリスマスパーティーありがとうございました。



### 3. 普及サポーター育成講座と実践例

#### 3-1. 普及サポーター育成講座

23期生 向山 倍生

2023年11月5日埼玉県スクエアダンス連絡協議会主催の普及サポーター育成講座が開催され埼玉県連の役員・理事を含め18名の方が参加されました。当クラブからは若山百枝さん、福永守さん、黒沢雅之さん、小堀博志さん、佐久間寛明さんが参加しました。私は、講師として指名され参加しましたが、スクエアダンスを始めてから初めての事なので講師というよりも実際に行っている体験会についてお話しし、参考にさせていただければと思います。



最初に辻田講師からスクエアダンス界の現状(クラブ数・会員数の減少)についてと、普及サポーターの育成強化についてお話がありました。その後、私が越谷スクエアダンスクラブで行っている体験会について説明しました。体験会はS協で発行しているTAIKENプログラムの7項目の共通コースに沿って進めています。

最初にスクエアダンスの説明・会員によるデモダンス・7項目の動作の説明・共通コースのウォークスルー・音源による踊りこみという順で行っています。本日の育成講座ではその内、動作の説明とウォークスルーを参加者の方それぞれ2名ずつに体験していただきました。動作の説明は新人コーラーの方々ウォークスルーはダンサーの方々に体験していただきました。4名共に会場に着いてから始めてみた原稿ですが動作の説明・ウォークスルー共に今後の可能性を感じさせる素晴らしい出来映えでした。今日の体験を生かして普及サポーターを目指して頂きたいと思います。

このような機会を与えて頂き進行に協力していただいた埼玉県連の役員・理事の方々にお礼申し上げます。

#### 3-2. 普及サポーター育成講習会を受講して

30期生 小堀 博志

11月05日(日)13:30~16:00 岩槻コミュニティーセンター3階多目的ルームにて参加者20名程の人達と一緒に受講しました。最初の辻田講師による座学のスクエアダンスルネッサンス講話では、「普及サポーターはクラブコーラーとは大きな違いがある。」と、スクエアダンスの歴史を踏まえて、何故その後の学校教育の中で普及に関しフォークダンスに遅れを取ったのかを話されていました。それは、指導者の育成の難しいことを挙げられていました。例会で聴いているコールを簡単にしたものだと、今までの自分の思いが違うことに気付きました。何も知らない人にスクエアダンスを説明する時のポイントの大切さを胆に命じてコールすることの重要性について講座を通じて知りました。特に座学の後の実践体験でその難しさを痛感した次第です。小学校のチャレンジスクールでの普及を目指していて、子供達にどのように教えたら楽しく踊れるかが目的でした。小学校の低学年生と高学年生とでは教え方を変えて、小学校の体育の時間に運動の一つとして楽しめる方法を考えたいと思いました。1つの動作についても、細かすぎでは理解してもらえないし、また大雑把では判らないでしょう。これは、初めてスクエアダンスをする人にも当てはまると思います。まずは、スクエアダンスの楽しさにポイントを置いて、「音楽を楽しみながら体を動かす」ようにしたいと思います。次に向山講師による普及サポーター学習体験談とTAIKENプログラムを使った指導法を踏まえ、後半の実践研修ではモデルセットを使った実技研修を体験して、何か出来そうな自信が湧いてきました。やはり自分で考えて、プログラムを構成し、何回も実践練習することで、潜在的な問題点が見いだせるのだと考えます。これからの若い世代の人に、少しでも自分が感じた「スクエアダンスの楽



しさ」を感じてくれる人が一人でも増えてくれる活動をして行ければ今日講習を受講した意義は大きいと思います。 普段気付かないスクエアダンスの楽しさを伝えることの重要性を享受して頂いた講師の方に感謝いたします。

### 3-3. 小学校への出前教室

小学校のチャレンジスクールで出前教室を開催！

30期生 小堀 博志

さいたま市が市内小・中学校で実施しているチャレンジスクール活動の一環で、1月27日(土)に美園北小学校の土曜つばさ教室でスクエアダンスの「出前教室」を開催しました。

当日は3年生から6年生の児童24名(女子17名+男子7名)が参加しました。 指導は普及サポーターの向山倍生さんが TAIKEN プログラムに沿って説明とコールを行い、当クラブの会員8名がエンジェルダンサーとして参加していただきました。 初めに TAIKEN プログラムの共通コールでデモダンスを披露し、次に子供たちを8人のグループに分けて、セットを作りました。 参加児童の男女の比率がアンバランスになっていたこと、最近の小学校では男女の区別をしないので、左側に立った児童にビブスを着用させて男女役を識別しました。 各セットの1組にエンジェルダンサーが入り1組の児童を別のセットに集めたので、全部で4セット出来ました。

最初に TAIKEN プログラム共通コールの内4つの動作を音源は使わずにウォークスルーの説明後動作を行い、休憩を挟んで残り3つの動作も同様にウォークスルーを行いました。 最後は7つの動作全てを通して大川康太郎さんの PATER CALL の音源を使い子供たちは見事に踊りました。

子供たちにアンケート行ったところ、やはり初めは難しいダンスだと感じていたようですが、自分たちでスクエアダンスを体験してみると「楽しかった:16人」、「もう一度やってみたい:13人」という声が聞かれました。 また、中には「スクエアダンスはペアといっしょに楽しくおどるだけでなく、8人のグループ全員で協力してだれかれなど関係なく、楽しく、リズムに乗っておどる事が一番だと言うことが分かりました。」とか「とても楽しかったのでまた機会があったらおどりたいです。(もっとむずかしいの)」など僅か2時間だけの体験とは思えないものがあり驚きました。参考までに、アンケート集計結果を下表に示します。

	3年生(14名)	4年生(6名)	5年生(2名)	6年生(2名)	合計
楽しかった	10人	5人	0	1人	16人
もう一度やってみたい	9人	1人	1人	2人	13人
むずかしかった	7人	1人	1人	0	9人
楽しくなかった	0	0	0	0	0

「出前教室」が子供たちに少しでもスクエアダンスに触れる機会を作り、その子供たちが大人になった時にスクエアダンスを身近に感じて貰えれば愛好者の裾野を広げることになると思っています。 今後は、子供たちの保護者やチャレンジスクールのスタッフ達にも子供と一緒に体験してもらい、小学校の体育時間にスクエアダンスの体験教室を開催する機会を作れたらと思います。

最後に、この企画に参加していただいた越谷 SDC の方々に感謝します。



#### 4. S 協主催や各種パーティーに参加して

各クラブで開催のパーティーに参加した会員の皆さんに寄稿していただきました。

##### 4-1. 第 62 回全日本コンベンション in 博多

###### 4-1-1. コンベンションで初コール

29 期生 黒沢 雅之

全日本SDコンベンションは初めての参加、もちろんコールするのも初めてでした。私が初めてマイクを持ったのは、昨年夏でした。それから1年、まさかコンベンションという晴れがましい舞台でコールするとは想像もしませんでした。常々コンベンションに一度は参加したいと思っていたので、開催されるとの通知があった途端に申込みました。その際、クラブ創設者である辻田氏から「コンベンションに参加するならば是非コールして来い」と言われ、コールにエントリーすることにシマシタ。



私のコール枠は、初日1日の午後一番、何とトップバッターです。会場には6セット48人のダンサー達が待ち構えています。心臓が口から飛び出すんじゃないかと思う程、緊張は最高潮に達していました。それでも一緒に参加したクラブの先輩達や、コーラー講習会で一緒に学んだ仲間達の励ましもあり、昂揚した感情も少しだけ落ち着きました。いよいよコール本番です。音楽が鳴り出すと自然に体がリズムを刻んでいました。しかし自分でも声が震えているのが分かりました。それでもハッシュ、シンギングと最後までコールすることができました。終了後、ダンサー達から大きな拍手を頂き本当に嬉しかったです。コンベンションでのコールという貴重な体験は、今後コーラーとしての励みにもなります。事務局の方にも大変お世話になりました。来年は仙台で開催されるとのことですが、是非参加してコールにもエントリーしたいと思います。



###### 4-1-2. コンベンションに参加して

30 期生 小堀 博志

前回北海道札幌での開催予定だった全日本スクエアダンスコンベンションがコロナ禍の影響で中止になって以来、4年ぶりに福岡県博多の海辺に近い福岡国際会議場を全館貸し切りで、(一財)日本スクエアダンス協会の主催で第62回として開催されました。全国7つの統括支部のスクエアダンスクラブから840名超の参加者があり、ハッピーハートグループからは越谷HH 5名、春日部HH 3名が参加しました。

第1日目9月01日(金)は13時半からのeMS/Basicルームでの黒沢さんのコールで始まりました。他にはMS/RD、PL、AD、RDのコースがあって、それぞれの会場で同時に進行していました。私は黒沢さんのコールが終わったら隣の部屋のMS/RDに参加、全国のスクエアダンス愛好者の中に

飛び込んで16時半まで楽しく踊っていました。最初にセットを作ってパートナー同士で交わす言葉は「どちらから」で、北は北海道から南は鹿児島の方と出会いました。夜はメインホールで私立精華女子高のブラスバンドによるエキシビションを夕食の弁当を食べながら鑑賞しました。続いて開催された開会式に出席した後、合同会場多目的ホールに移動、19時～20時半まで参加者全員によるスクエアダンスとラウンドダンスに参加。今回は台湾から8名の愛好者が参加していたので、今まで見たことがない規模でスクエアダンスが行われていることに驚愕の思いでした。



翌日の第2日目は9時半から昼食を挟んで16時半過ぎまでMSレベルの会場で踊り、休憩を挟んで合同会場夜7時まで楽しみました。夜はスクエアダンス協会のクラブ運営委員会委員長辻村さん主催の会(呉服橋の博多もつ鍋おおやま本店)に参加して博多名物料理を堪能しました。この夕食会は前回までも恒例となっていて、今回も復活したことで48名の方が集まりました。



最終日の第3日目は朝9時半～10時50分まで参加し、11時～12時20分まで合同会場最後までダンスを楽しみました。12時半から開催された閉会式をもって会場を後にして、福岡空港経由で帰宅しました。

次回は、杜の都 仙台で開催されます。多くのメンバーと参加出来るのが楽しみです。

## 4-2. 埼玉ジャンボリー

### 4-2-1. 「埼玉ジャンボリー」に参加しました

23期生 清水 英雄

毎年度に催されていたけれど、コロナ禍のために中止されていた… そんな「スクエアダンスの、大きな催し」がいくつか、今年度に再開されています。そんな「催し」の一つである「第42回 埼玉ジャンボリー」が9月30日に開かれ、私も参加させていただきました。

再開された「催し」に参加する時に、“自分はコロナ前のように踊れるだろうか”と不安を感じる人がいる、と思います。私もその一人です。今回は、会場へ行く途中で、そんな不安が増しました。店で昼食用のパンを買い、代金を支払うために私が現金を機械に入れた途端、機械が動かなくなった… そのため支払いに時間が掛かり、電車に乗り遅れた… そんなことがあったからです。ダンスに不安があると、「ダンスとは無関係な不都合」が「不安の種」になります。しかし、「埼玉ジャンボリー」で踊り始めたら、不安は消えました。



そして、途中で休憩を取りながら、私は楽しく元気に閉会時まで踊ることができました。

「催し」が開かれることに感謝して、これからも私は参加いたします。

4-2-2. 埼玉ジャンボリーで；令和5年度 PLUS 受講生 8 名が e PLUS に初参加、5 名に聞きました。

1) 29 期生 黒沢 雅之；

パーティーでのプラスデビュー。ドーサドーでパーティーデビューした時のような緊張感に包まれました。別室で始まったイージープラス。イージーだから簡単かなと思ったら大間違い。私の入ったセットも含めて、あちこちでセットが壊れていました。何故上手く踊れないのか考えました。午前中メイン会場でのプラスは何とか踊れたのに、どうしてなんだろう。大事な事に気付きました。それは先輩達の存在です。午前中何とか踊れてたのは、本当は先輩達に踊らされてたんだと。プラス初心者の集合体では、まだまだ完璧に踊るには程遠い事に気付いたのです。ハラハラドキドキのプラスデビューでしたが、間違いなく楽しかったです。

今後も切磋琢磨して一日も早くセットを壊す事なく踊れるようになりたいです。

2) 29 期生 野津 富美子；

4 月から講習を受けてきたものの、まだまだスムーズに踊る事ができません。頭の中では分かっているのに、瞬時に身体が動いてくれないのです。MS までは、無意識のうちに男性にリードされて踊っていたけど、プラスからはそういう訳にはいきません。男性も女性も関係なく自分ひとりの動きになります。増して、動き方も 8 人別々の動きをしなければならい時もあります。今まで例会の練習で何度セットを壊してしまった事か・・・こんな状態で果たしてパーティーで踊れるものなのだろうか。当日まで本当に悩みました。逃げ出したい気持ちでいっぱいでした。でも、4 月から一緒に頑張ってきた仲間たちも不安と戦いながら挑戦するのだと自分に言い聞かせて、私も勇気を出して入る事にしました。おかげ様で私の入ったセットはベテランばかりで上手に私をフロアーして下さったのでセットを壊す事なく最後まで踊る事ができました。でもイージープラスの部屋では、自分も含めてプラスビギナーが多かったのが壊れる事の方が多かったです。そう考えると、いかに先輩方の存在が大きいのか、改めて良く分かります。埼玉ジャンボリーは、楽しんだというより自分の中でひとつステップアップ出来たパーティーだった様な気がします。



3) 30 期生 小堀 博志；

日頃諸先輩に例会の中でプラスの踊り込みをして頂き、会場に入っても楽しめそうな気持ちだけはありました。踊りの中で上手に踊り込んだ時であれば、不覚にも壊して動きを止めてしまう場合もあり、反省点が多い大会でした。中でもコーラーが e PLUS 中に難しい MS をコールした時には多くの組が止まってしまい、ウォークスルーがありました。これからは変化のコールにも対応できるようにと感じました。

4) 30 期生 加藤 典子；

プラスの講習を何とか終えたものの、果たしてパーティーで踊ることができるか、不安でいっぱいの参加でした。いつもは先輩たちにリードして頂き、やっとのことで出来たのが、パーティーになるとそうはいかない。慣れないコーラーさんに壊れてしまうことも度々だった。やっぱり駄目だ！座ってしまっていた時「何ボーっとしてんだ!!」大先輩の一喝！そう、踊らなくては!! 華麗に踊る自分の姿を夢見ながら、頑張っていきたいと思えます。





5) 30期生 古屋 綾子 ;

プラス講習の受講当初は体が動かず悪戦苦闘する日々でしたので、ようやく定義を理解でき始めた程度の私自身がパーティーでどの位踊れるか不安半分・期待半分で参加した結果、一喜一憂しながらも楽しく踊れましたが、例会ではいかに諸先輩方のお力をお借りして踊っていたかという感謝の気持ちを再確認できました。同時にBS・MSの基本をしっかりと体得した上で「プラスの定義」を理解し経験を重ねていくことで、もう少し成長できるのではないかと実感できた楽しいパーティーでした。



4-3. 東京 SDC 第 61 周年創立記念パーティーに参加 29期生 児玉 悦子

去る 2023 年 10 月 14 日(土曜日)すみだ産業会館にて、東京スクエアダンスクラブ 第 61 周年創立記念パーティーに参加しました。 34 セットも出来たそうで大盛況でした。 コーラーもゴージャスなメンバーで最高でした。 パーティーの魅力はいろいろなコーラーやダンサーに出会えることですね。 PLUS では殆んど加藤さんと踊っていました。 パーティーではコールが速いので、その速さに慣れないとたいいてい壊れてしまいますが……、彼女は頑張りました。 そして、私の大好きなコーラーの素敵な singing call で踊れたこと、ステキな時間でした。



4-4. 千代田 SDC 第 50 回アニバーサリーに参加して 19期生 武田 卓

コロナの影響で4年間、開催されていなかった千代田 SDC の 50 周年記念アニバーサリーに 10 月 29 日(日)参加してきました。 従来通りの素晴らしい会場、米国からのゲストコーラー Mr. Jet Roberts & Mr. Tony Oxendine のエキサイティングなコール他、ゲストコーラーも一流。 これがスクエアダンスのコールだという感じです。 また、久しぶりに会えた他のクラブの方々、大変楽しかったです。 でも、米国プロコーラーのコールは、チョイ、ヒアリングが難しいところもありました。



#### 4-5. カリタスパーティー

##### 4-5-1. カリタスパーティーでコールして

20期生 神谷 眞紀子

20期の神谷眞紀子です。 コロナでスクエアダンスをお休みして約3年。 今年の3月から復帰して徐々にダンスもコールも思い出してきた頃です。 今回のカリタスパーティーのお誘いをいただきました。 コールの勉強を始めたのがちょうど約10年前。 関東甲信越講習会のA1aというコースに参加したのですが、その時に出会い、その後も一緒に練習してきたメンバーである北本SDCの太田さんからの誘いでした。 A1aのメンバーとは地域も分かれておりますが、講習会後も連絡を取り合い、いつも励ましてもらってきた大切なコーラー仲間です。 復帰のタイミングでそのメンバーと一緒にコールをできたことは本当にうれしかったです。



また、パーティー参加を後押ししてくださった辻田さんや、当日参加いただいたダンサーの皆様、本当にありがとうございました。 皆さんをはじめ多くの方に支えられてなんとかコーラーとして歌えていたのだなと実感しております。 まだまだ本格復帰もできていない状態ですが、引き続き越谷の皆さんと一緒に楽しくダンスが出来るように頑張っていきたいと思います。

今後ともよろしくお願い致します。

##### 4-5-2. カリタスパーティーに参加して

30期生 本間 美咲子

11月12日カリタスパーティーに参加して来ました。 9月中旬に新潟の中川洋さんから「こんな企画をしています」と言って来た時から、絶対に参加しようと思っていました。 2013年に講習を受けてコーラーとして踏み出した同期4人の10年目の披露会チャリティーパーティーです。 太田久美子、中川洋、湖中恵子、神谷眞紀子の4名と講師の原秀幸氏のコールです。 10月になって、クラブの中で何人かに「行かない？」と声掛けしたのですが…… それなら私一人でも行こうと、電車の乗り継ぎを調べたりしていました。それにしてもパーティー案内を貼り出す掲示板にカリタスパーティーの案内が無いので、辻田相談役に聞くと「登録されたクラブからの案内以外は貼り出さないことになっている」と云われました。そういう決まりは知りませんでした。当クラブの若手神谷眞紀子さんが出るので、何としてもクラブ内に周知して欲しいとお願いしました。辻田相談役は快く木曜・土曜例会でそれぞれ2回言って下さり、結果、私の知る限りでは10名くらいの参加と思い、中川洋さんに知らせました。当日会場で当クラブ17名が参加でした。＝スゴイ!! 交通手段も小林さんの車に便乗させてもらい、有難かったです。



さて、前置きが長くなりましたが、会場で受付を済ませたところへ湖中恵子さんが来て「本間さんじゃないですか！」と、思わずハグして再開を喜び、太田久美子さん、神谷眞紀子さん、中川洋さんと次々と呼んでくれてハグの連続、嬉しくて、嬉しくて！ 実は、チェリーブLOSSAMの湖中さんとは私が在籍していた新潟のクラブの20周年アニバーサリーにゲストの一人としてお願いしていて、準備万端ととのったところが、コロナで出来なかったという、残念な思い出がありました。その後、今年4月30日、北本Mintsのパーティーで4人の美女コーラーと仲良くなって以来です。本題のカリタスパーティーは、元気いっぱい、ボリュームいっぱいの4人+原さんの応援で、とても楽しいものでした。 原さんの挨拶「こんなに大きくなった4人（曰く＝コーラーの力量と多分体形的に＝笑い）を本当に嬉しく思います」笑っちゃいますよね！ 参加者は100名を下らなかつたと思います。 4人のリーダー格の太田さんのユーモアある絶妙なMCでテンポよく進んでいき

ました。見回すとダンサーの皆さんは割と年配の方が多かった様でしたが、どのサークルも楽しそうに踊っていました。参加ダンサーにベテランの方が多かったのは、このパーティーのように若手コーラーが活躍して、SD界を繋いで行って欲しいという暖かい応援の気持ちの方が多いのだと、私は勝手に思っております。次の例会で辻田相談役に「当クラブから大勢参加して良かったです」とお礼を言ったところ、「我々年配者は若い人達を大切に、後押しして行く事が大切なことだよ」とおっしゃったのです。さすが！と思い、とても嬉しかったです。SDは本来、年齢の制限もなく男女共に楽しめるダンスですが、今の社会情勢に伴い高齢化や会員の減少の悩みがあります。一度覚えたら、自分が元気なら一生続けられる楽しいダンスをみんなで繋いで行きましょう。

#### 4-6. 黒潮パーティーに参加して

18期生 村山 友子

11月18・19日 四年振りの新幹線に乗ってパーティーに参加しました。東京駅を出発し新幹線の窓から富士山を見て豊橋駅まで行き乗り継ぎで三河三谷温泉駅に行くとバスが迎えに来てくれました。ゲストコーラーは鎌倉ビーチ&スターズの田島治さん。MS・P・RD 隣の部屋ではA2でした。廊下には水分補給用のペットボトルが、水かお茶のどちらかが選べ、名前を書いて付けるように置いてあり、それと飴と一つずつ包装のお菓子がありました。ダンスは17時で終わり各部屋に行き窓からは素晴らしい穏やかな波の風景が広がって見えました。18時から夕食&宴会 美味しい料理が次々と新鮮な刺身とアワビとで食べ切れないくらいです。そして恒例のじゃんけん大会で何とキャベツが、帰りとても重かった。温泉に入りおやすみなさい。



2日目は朝から足はパンパンになり、最後にやっぱり温泉に入ってくればよかったなあ、荷物が増えたなあと思いながらも楽しかった。また行きたいと思いました。そして重かったキャベツでしたが柔らかくて甘くて美味しいキャベツでした。また会いましょう。「サンキュー」



4-7. 第 50 回関東甲信越統括支部 S D・R D 講習会を受講して 12 期生 福永 守  
 2023 年 11 月 25 日(土)～26 日(日)1 泊 2 日と一般社団法人日本スクエアダンス  
 協会関東甲信越統括支部主催の第 50 回関東甲信越統括支部 S D・R D 講習会を受  
 講してきました。



会場は神奈川県足柄下郡箱根町元箱根の「箱根高原ホテル」(写真参照)



講習会開催の趣旨は、「レクリエーションとしてのスク  
 エアダンス/ラウンドダンス指導のありかたを検討し、さ  
 らに指導者としての資質の向上を図り、健全なる普及と発  
 展に寄与すると共にスクエアダンス/ラウンドダンスの  
 初心者育成を図る。」とすることでした。  
 各コースの内容と対象者は下記の様です。

全体講習	スクエアダンス愛好者を増やすために 重要な初心者講習会について
A 1 コーラー入門	スクエアダンスのコールを初歩から コールの経験が全くない方
A 3 サイトコール入門・実践	サイトコールの基本と応用について
A 5 コール実践	コール実践コースです。 サイトコールの経験がある方
R D コース インストラクター入門	既にキューイングをしていて インストラクターを目指している方
P-D B D コース	P L U S (プラス)の定義の基本を マスターしている方
D コース アドバンス踊り込み	アドバンス講習を終了したけれど まだ自信のない方

福永は A 3 サイトコール入門・実践を受講してきました。 講師は田島治さんでした。  
 個人的には M S のコースが無かったのが残念です。 注目すべきは各コース別の講習を始める前  
 に、全体講習として、初心者講習会の重要性についての講習があったことです。

簡単な内容は、初心者講習会の開催・実施にあたっての

1. 公共機関との連携
2. 講習会の広報の工夫
3. 効果的なチラシ作成
4. 体験会の効果的な利用
5. S D を知っていただく機会の作り方
- 他 等々です。

いずれも、初心者講習会の開催・実施にあたって、どのように企画・運営するかについて、具体的な  
 例をあげての大変興味深い全体講習でした。

なお、来年度の関東甲信越統括支部主催の講習会は山梨で開催されるそうです。

#### 4-8. 日野ハッピーハート創立5周年アニバーサリー

##### 4-8-1. 日野ハッピーハート創立5周年アニバーサリー参加記

相談役 辻田 満

ハッピーハートグループのお仲間の「日野ハッピーハート」が創立5周年を記念して初めてお披露目のアニバーサリーパーティーを11月28日(火)午後開催されました。会場の都合により予約招待制で越谷SDCは15名の無料招待枠を頂きました。早速、例会で参加希望者を募ったところ瞬く間に15名の方々から参加の希望を頂き、当日出かけて参りました。

当日は総勢70名ほどの参加者で一部のクラブと特に親しい方々を除いて、ほとんどがハッピーハートグループのメンバーでした。小規模のパーティーであり多くの方々、ハッピーハートグループの身内のメンバーと言うこともあり和気あいあいの中で楽しいスクエアダンスパーティーとなりました。後半は記念撮影の後に式典がありその後祝賀会があり通常の大人数で踊っておしまいのパーティーではなく後半の祝賀会も楽しい時間を過ごせました。

式典では多摩SDCの中村会長と私が祝辞を指名されました。私の祝辞の内容は「ハッピーハートグループ誕生の秘話」をお話ししました。この秘話は式典の場になかった多くの皆さんにも知って頂きたく、以下にお話しした内容を記載します。

【今から丁度13年前2010年夏の頃、奥村さんが私を訪ねて来て「多摩SDC姉妹クラブで一度合同の交流パーティーをしてみてもどうでしょうか」と提案がありました。早速、私から多摩SDCの中村会長に相談しましたところ「是非ともやりましょう！」と話はトントン拍子に進み、第1回ハッピーハート姉妹クラブ5団体(多摩、越谷、川崎、静岡、練馬)の交流パーティーを2010年11月23日に国立オリンピック記念青少年総合センターで開催しました。当初は単発のイベントとして軽い気持ちでの開催のつもりでしたが第1回パーティーの懇親会の席上で中村会長から「これからは毎年交流パーティーを開催し私達ハッピーハートグループの交流をより深め、協力し合い、絆を深めながらスクエアダンスをともに楽しんで参りましょう」と呼びかけられて、ここに正式に記念すべきハッピーハートグループの誕生」となった訳です。2011年12月に開催しました第2回合同パーティーからは越谷SDCの姉妹クラブの春日部SDCがグループに入れて頂き、その後コロナ前は毎年合同パーティーを開催し、2018年11月に沼津ニューウエルサンピアにて宿泊を伴った第8回合同パーティーからは日野SDCが加わり現在のハッピーハートグループ(多摩、越谷、川崎、静岡、春日部、日野)と成長して来た経緯があります。コロナ前は毎年開催しておりました合同パーティーもコロナ禍で自粛を余儀なくされ2019年12月に開催しました第9回合同パーティーからしばらく開催が出来ませんでした。ここにきてようやくコロナ禍も第5類へと移行し第10回合同パーティーが来年2024年4月に再び開催の運びとなりました。このような固い友情と絆で結ばれたハッピーハートグループ誕生も思い起こせば13年前の奥村さんからのご提案が無ければ誕生していなかった訳です。奥村さんはハッピーハートグループの誕生の切っ掛けを作ってくれた、まさに恩人と言っても過言ではありません。その奥村さんが5年前に独立して創立した日野ハッピーハートをこうしてハッピーハートグループの構成団体としてお迎えできたことはこの上もない喜びであります。これからは日野SDCがハッピーハートグループの一員として末永く一緒にスクエアダンスを楽しんでいけますことを心より祈念しております。】

4-8-2. 日野ハッピーハート 5周年パーティー参加して 31期生 飯嶋 治良

11月28日(火曜日)、当日は天候が暖かい晴天でした。 昨年の今頃はスクエアダンス第31回初心者講習会に参加させて頂いて、まだまだ修行中の身でございます。 参加の誘いを頂き、経験を得て成長が出来ると信じての参加です。 バス、電車で南越谷改札口に集合です。 武蔵野線で西国分寺経由豊田駅に到着、目的地多摩平森ふれあい館です。



日野ハッピーハート会員さんが出迎えて下さって、会場入りしました。 大きな横断幕、華やかな花が飾られて、日野スクエアダンスクラブ会長奥村稔明さんの挨拶から始まり、コーラーの音が響いてきました。 他のクラブの人とセットに入り、まったく知らない人と楽しく踊ること、次々互いのクラブの人とセットを作り踊り、顔、印象、「マスクが無ければ」心に残るのに、少し残念です。 クラブ会員さんが互いの親睦を深める時間が有り、会長奥村稔明さんの余興が会場を「うっとり」させて余韻を味わいました。 更に、ラストの踊りは豪華コラボコールで堪能させて頂きました。 今回参加して、とても良い1日を楽しく過ごすことが出来ました。



4-9. 三色井パーティーに参加して

30期生 小堀 博志

前夜は関東でも初雪が舞った翌日、令和6年1月14日(日曜日)に墨田区東向島の曳舟駅から徒歩10分の“すみだ生涯学習センター2階ホール”で開催されたスクエアダンスの三色井パーティーに参加しました。 外は気温が下がって寒かったのですが、会場はハッピーハートグループの方々も沢山参加していて約100人の参加者の熱気で汗ばむほどでした。

このパーティーの主旨は、1人で踊れるやさしいカントリーダンスCW、2人で手を取りラウンドダンスRD(フェイズⅡ～Ⅲ)、4人8人で協力して踊るスクエアダンスSD(MS・P)で、ダンスプログラムに特徴がありました。 3人の主催者は、CWは“Marilyn”こと杉山さんの丁寧な指導、RDは“はなゆみ”こと岐阜の伊藤さんのキューイング、SDは“社長”こと静岡の杉山さんのコールで、キャッチフレーズが“三色井始めま～す”でした。 スタッフには当クラブの監査役佐久間さんも参加されていました。 特にSDでは8人をヘッズとサイズに分けて4人で踊るツーカップルダンスのコールでは、元に戻ると“ゲットバックホーム”と皆で声を出してパートナーと手を繋ぎ空いた片手を叩くなど新しいスクエアダンスの楽しさを感じました。 スナックでもお菓子、手作りの赤飯やサンドイッチ、果物もバナナやミカン、飲み物はお茶やコーヒー等盛りだくさん、なるほど細かいおもてなしが随所に現れたパーティーで大変楽しませていただきました。

#### 4-10. 埼玉県連 NOVICE パーティーに参加して

30 期生 小堀 博志

2024 年 1 月 21 日(日)10 時～16 時に岩槻駅東口コミュニティーセンター 3 階会議室で開催された埼玉県スクエアダンス連絡協議会主催の埼玉県 NOVICE パーティーに参加して来ました。

県連の小泉理事長が、2 年目の熟成ワインに例えて 2 年目の県連コーラーセミナー修了者 9 名の熟成したコールを楽しんで下さいとの挨拶から始まりました。 出身クラブとコーラーは、越谷 SDC は佐久間さん・福永さん・黒沢さんの 3 名、春日部 SDC は白土さん・渡邊さんの 2 名、SDC ひまわりは猪狩さん・浦和レッドスター SDC は鈴木さん・SDC YOU は笠原さん・所沢サンデーメイツは豊泉さんの各 1 名でした。 ダンスレベルは MS で、参加ダンサーは 106 名に達し、狭い会場でしたが皆さんスクエアダンスを楽しんでいました。 越谷 SDC からは 15 名が参加してセミナー終了コーラーを応援しました。 緊張感の中で頑張っていたコーラーや余裕のあるコールを披露したコーラーの方が日頃の成果を披露し、最後の講評では皆さん年々コール・レベルが上げているそうです。

セミナー講師の辻村さん(浦和レッドスター SDC)によるパーティー最後のコールは、ジョン・レノンの“イメージ”で、スローバラードでも踊れることに驚愕し、楽しい 1 日を過ごして来ました。



## 5. 各部の紹介コーナー

前回に続き、今回は広報部と渉外部の副部長に所属する部の紹介をお願いしました。

### 5-1. 広報部紹介

28期生 宮地 美和子



ひょんなことから、この私が広報部 副部長です。至らぬ所ばかりです。広報部の仕事は、毎月例会案内・クラブニュースの発行・ホームページへの掲載・休会者への書類郵送・年2回会報発行などをします。相談役・会長・渉外部・庶務部など各部署からの伝達をとりまとめて表記します。月ごとに個人ファイルに入れ、みなさんにクラブの活動情報をお知らせしています。初心者講習会、新人歓迎会、各パーティー行事に参加して頂いた方に原稿を依頼します。掲載の為の写真も撮影します。(吉田さんいつもありがとうございます)大変お忙しい中も嫌がらずに、皆さん原稿を引き受けてくださり感謝しています。

又、役員を受けての私の感想ですが、各先輩の方々に教えて頂いたり、前役員の方に聞いたりして大変です。部長をはじめ広報部のみなさんは「何かやることありますか?」「無理はしなくていいよ。」と暖かい言葉に助けられています。とても協力的なサイコーの広報部です。

次回総会時には、ぜひ広報部へ。

### 5-2. 渉外部紹介；渉外部に配属されて

28期生 一色 由紀江



6年前越谷スクエアダンスクラブに出会いました。初心者講習会が終わり会員になって、それぞれの部署に配属されると、私は何をするのか一つも分からないまま渉外部に入りました。

そこで最初の仕事は例会当日の鍵当番でした。当日始まる前に会館の受付で鍵を開けて頂くようお願いして、他の会員さんと協力して椅子や机などを出して会場を設営します。終わったら元通りに片づけて忘れ物の無いことを確認して、鍵を閉めて頂きます。

次に中央市民会館に出向いて、本予約の手続きをする仕事が増えました。そして、暫くするとインターネットで例会の抽選予約をすることを教えて頂きました。部長さんから日程表を頂き、それに合わせて申し込みをします。市民会館は月5回まで7ヶ月前の1日から10日までに申し込みをして、当選したら重複しないように12日から18日までに本予約します。取れなかった日程は19日以降、空を確認して予約します。それでも予約の取れなかった日程は、例会が開催される地区センターの抽選予約、月2回までを3ヶ月前から同様に行ないます。

部長さんは、その後も予約状況を確認し、キャンセル料の発生に気を付けながら市民会館に空きが出たら予約をして地区センターをキャンセルするなど、なるべく中央市民会館及び北部市民会館で木曜日、土曜日の例会が開けるように調整しています。その他会議室やパーティコホール、アコスホールなどの予約もあります。どこも予約が取れなかったということがないように常に注意をしていて、部長さんはとても大変です。

会員になった時は用意されている会場で講習を受けてダンスを楽しんでいただけでしたが、渉外部に関わって段々深いところが見えてきました。副部長になってもまだまだ分からないことだらけです。私は他の部の仕事は全く分かりませんが、それぞれにご苦労があるのだと思います。先輩方、皆様お疲れ様です。これからもよろしくお願ひします。感謝しています。



## 6. 第9回連載コラム（第2話）

### クラブの繁栄と存続の秘訣

相談役 辻田満

第9回連載コラムは「クラブの繁栄と存続の秘訣」です。

第2話は5. 初心者講習会の開催、6. 常に初心に帰ったクラブ運営を です。

### 5. 初心者講習会の開催

初心者講習会は自分流ではなくやはり先輩達のノウハウを十分に参考にすべきです。問題は男女バランスです。通常の場合は女性が圧倒的に多く男性が極端に少ないのが普通です。高齢者対応も考えておく必要があります。公募して集まった以上は責任を持って対応すべきです。大切にしていれば下さい。覚えるスピードは若い人にはついていけないでしょうから、何回か講習会を経験することによって少しずつ踊れるようになることを事前に説明しておく必要があります。

ビギナー講習には3原則があります。それは次の①～③です。

- ①教えすぎないこと。
- ②完璧を求めないこと。
- ③楽しさを教えること。

この3原則は講師のコーラーに徹底すべき重要な原則です。いずれにしてもまだスクエアダンスの楽しさを知らないで集まってきた人達をどのように引き留めておくかの工夫が必要です。長々とダンサーを立たせたままで動作の定義を言葉で説明している指導者はいませんか？初心者講習会は楽しさを教える場と心得て下さい。したがって、クラブを挙げて初心者講習会は毎回楽しい雰囲気作りと盛り上げが必要です。その為にはスナックタイムに時間をとって和気あいあいの雰囲気作りをすとか、途中でビギナー歓迎会等のイベントをやると

かの企画も必要です。初心者講習会の期間中は淡々とベーシック動作だけを機械的に教えては高い定着率は望めないでしょう。

さて、講習の終了時に卒業パーティーをやるのが常ですが、必ずしもこの時点までにコスチュームは必要ありません。コスチューム作りがスムーズに受け入れられる工夫をしましょう。クラブコスチュームはクラブ員としての認識の元に皆さん納得の上で作成するとよいでしょう。とくに受講者の高齢化が進む中でコスチュームを納得して作らせることは、新人を受け入れる時に越えなければならない大きなハードルの1つです。

ビギナー期間中に必ずマナーの講習をする必要があります。SD界にはSD界なりのしきたり等があり、きちんと説明してあげなければマナーの知らないダンサーになってしまいます。スクエア十則は勿論ですが、その他たとえば男性は長袖のシャツを必ず着用のこととか、誘われて都合で断ったチップは踊ってはいけないことや、セットを横切ってはいけないこと等、徹底しておかなければならないことは結構あります。出来れば、それらのマナーは何度も反復して話されると効果があるでしょう。

### 6. 常に初心に帰ったクラブ運営を

クラブの規模に関わりなく組織として活動している以上は年に1度は必ず総会を開催することが必要です。そのためにはクラブとしての規約を作ることです。そして、規約に則り総会開催の手順に沿って、全員の参加の下に活動報告と収支決算報告、年間活動計画と予算、会計監査報告、役員を選出と一通りの内容を実施することが必要です。その中で難しいのが役員を選出と役割分担です。どうしてもクラブの規模もそんなに大きくないクラブは限られたメンバーだけで運営しがちですがそれは後々の為には好ましくありません。やはり、規模の大小に拘わらずここはきちんと組織としての体裁を整えて、組織としての運営に切り替えていく

ことが必要です。役員の役割としては会長、副会長、会計、総務、広報、スナック、会計監査、指導部等が比較的標準的だと思います。役員の役割はクラブの実情に合わせて決めて行けば良いと思います。出来るだけ一部の役員で物事が決まって行くシステムより多くの会員の意見が吸い上げられる組織が望ましいと思います。

そして、役員の選出は会長をはじめ全ての役員を選挙で選ぶことをお勧めします。

そして、役員の選出時に全ての会員に述べておいた方が良いことは4点あります。このお話は

総会時の改選時に必ず全ての会員に徹底した方が良いでしょう。

- ①自分が役員をやりたくないからと言う考えで他の人を選ばないこと。
- ②この人ならクラブ運営をまかせられると言う観点で選ぶこと。
- ③選ばれた人は皆さんの期待に応えるように努めること。
- ④選んだ以上は全面的に協力を惜しまないこと。

(次号に続く)



## 5. 編集後記

越谷スクエアダンスクラブは今年で創立 34 年を迎えます。 それに伴い年 2 回発行している会報は今回で 66 号を重ねることが出来ました。 これも一重に、会員メンバーの方々から寄稿を頂いたご支援の賜物と広報部一同感謝申し上げます。 これからも、クラブが年度を積み重ねていく大事な記録として残して行きたいと思えます。

皆さんの共有財産の情報ツールとして、寄稿のお願いをさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

広報部一同



# スクエアダンス

初めてでも  
楽しい!

## 初心者講習会



LET'S ENJOY SQUARE DANCE!!



### スクエアダンスって、知ってますか? ……

スクエアダンスはアメリカ生まれの軽快な音楽と歩くダンスです。運動になって脳トレにもなる優れたものです。新しい友達との出会いと喜びが待っています。



学生さんなら…

楽しみながら、  
英語に親しめる!



郷ひろみ世代の方なら…

頭もカラダも  
アンチエイジング!



パパママ世代の方なら…

気軽にできる  
有酸素運動!



健康なシニアの方なら…

音楽に乗って  
いつまでも元気に!



開催期間 (4月～6月)	●木曜クラス (毎木曜日 13時～14時) 全13週 2024年4/4、4/11、4/18 (これ以降の新規参加はできません) ●土曜クラス (毎土曜日 18時～19時) 全13週 2024年4/6、4/13、4/20 (これ以降の新規参加はできません)
当面の会場	木曜クラス 中央市民会館3階(4/4,4/11)、北部市民会館4階(4/18,4/25) 土曜クラス 北部市民会館4階(4/6,4/13,4/20)、中央市民会館3階(4/27)
参加費	6000円(全13回分)
備考	卒業後は越谷スクエアダンスクラブの会員としてお迎えし例会の中でスクエアダンスをお楽しみ頂けます。

参加申し込み先

【団体名】 越谷スクエアダンスクラブ 辻田 満

【連絡先】 090-8007-5151 [tsujita@alpha.ocn.ne.jp](mailto:tsujita@alpha.ocn.ne.jp)